

児童クラブに向かう小道を歩けばキンモクセイがふくよかに香り、いつの間にか秋の深まりが感じられる季節を迎えました。

長い夏を乗り越えた子どもたちは、春に比べると背丈が伸びるとともに、活動に際して適切かつ主体的に行動できるようにもなってきており、心身とも着実に成長していることを感じます。こうした状況を踏まえつつ、今でも多い上履きや水筒などの忘れ物を自分で管理出来るようにさらなる成長のステップアップを励ましていきます。

天高く馬肥ゆる秋は、食欲の秋であり、スポーツの秋でもあります。爽やかな天候が多くなってきましたので、園庭やホールで汗を流して楽しめる時間を大切に冬の到来に向けて力を蓄え、さらなる飛翔を目指して過ごせるよう見守っていきたいと思います。



体を動かそう!! ~10月の子ども達の様子~



へいわ分室では室内での自由遊び向けに、さまざまなボードゲームやカードゲーム、レゴブロックや積み木のような構築系ゲーム、おままごとセットのようなロールプレイング系玩具をそろえています。子どもたちは歓声を上げたりふざけ合ったり、時にはルールをめぐって議論したり目の色を変えて遊戯に集中しながら、「戯れと本気」との間を行き来して遊びに熱中しています。

子どもの成長にとっては、室内だけでなく広い空間で体を精一杯動かす遊びも必要です。そこでへいわ分室では、保育園の園庭やホールでさまざまなスポーツやゲームを楽しむ機会も設けています。園庭では、縄跳びやステッピー、バドミントンなど、広いスペースを必要とする遊びを、ホールでは風船遊びや棒倒し、ドッジボールも楽しんでもらっています。いずれの遊びでも一人一人が体を精一杯動かすことはもちろんですが、ルールやマナーを守って友だちと仲良く遊ぶこと、室内でのボードゲームでは関わることがなかった友だちを見つけることにもつながります。これからの季節、外で遊ぶ時間も短くなりますが、できる限り外やホールで体を動かしてほしいと思っています。



カブラで創る
自分の世界

ハラハラ
ドキドキ
棒倒し



青い空に
スマッシュ
シュ!



手作りおやつの日
7日(木) カレーマン
28日(木) 焼きおにぎり

